

●メラサキューム

実施内容	メラサキュームの低圧持続吸引
対象患者	イレウス管挿入中の患者
承認日	2025 年 5 月 20 日
実施期間	イレウスが改善するまで
添付文書記載 (抜粋)	血液、体液、空気等の吸引にもちいること
目的・概要	イレウス管に接続し、消化管内を持続吸引する。腸液の粘調度の高い患者、腸管内容部が主にガスの患者、腹圧が低く腸液を押し出せない患者で、イレウス管が挿入されていても消化管内の減圧が自然にされない患者に、イレウス管から低圧で持続吸引することで減圧を促す目的で使用する。
予想される 不利益と対策	腸重積・腸穿孔の原因になりうる 対策：間欠吸引の設定とし、吸引時間を短時間にすることで予防できる。
問い合わせ先	東京慈恵会医科大学附属柏病院 検査治療を担当している診療科 TEL：04-7164-1111（代表）

2025.5.14 作成